

令和元年年5月24日

保護者の皆様

千葉市立真砂西小学校
校長 中島尚史

大地震・津波発生時等の措置について

新緑の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、平素より、本校教育活動にご理解とご支援を賜り、感謝申し上げます。

さて、本校では、大地震や津波などの非常変災等発生時における措置を、例年以下の通りとしております。何とぞご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

○「児童引き渡し」を検討して、状況を見極めたうえで実施する場合

- ①千葉市域で震度5弱以上の地震（もしくは同程度と思われる地震）が発生し、余震が継続的に発生しているとき。
- ②児童が学校にいる間に、千葉市域に暴風警報等が発令されたとき。
- ③児童のみの通常下校が危険であると判断したとき。
※状況の見極めとしては「災害の状況及び通学路の安全状況、公共交通機関の状況など」をもとに判断し、携帯連絡メール等で保護者に連絡します。

○津波への対策について

本市では本市沿岸部における津波被害からの緊急避難施設として、津波避難ビルの指定を進めており、真砂西小も避難ビルの指定を受けています。（公共施設の3階部分以上を一時避難場所とする）

平成24年3月から、千葉市では次のような想定のもと、対策を進めています。

- ①東京湾内は比較的浅い水域が多く（平均17m）、同湾内で津波が発生する可能性は低いことから、湾口付近（神奈川県観音崎付近）で発生した地震による津波、または、湾外より押し寄せる津波への警戒を主として行う。
- ②津波高の想定は6mとしている。東京湾内で起きた過去最高の津波（+2m）が、大潮満潮（+1m）時で、かつ伊勢湾台風なみの低気圧の影響による海面上昇（+3m）時に発生した場合の想定である。
- ③観音崎を震源とする地震による津波が千葉市沿岸部に到達するまでに要する時間は、東京湾の水深、想定波高（最高6m）、距離等をもとに約50分と算出されている。
- ④湾外（外海）を震源とする津波が東京湾内に到達する場合も、想定波高（最高6m）であれば同様に、観音崎に到達してから千葉市沿岸に到達するまで更に約50分要する。

以上のことから、児童在校時に「津波警報」「大津波警報」が発令された場合、現在のところ本校では以下のような対応（措置）をとることとしています。

- ①児童を、校舎の3階以上へ避難させる。（屋上を含む）この場合、原則として警報の解除まで、保護者への引き渡しは行わない。
- ②更に高台へ避難が必要と判断した場合は、道路状況等の安全を確認したうえで、避難誘導する。

なお、今後も津波被害に関する情報があると思われますので、情報を収集しながら適切な対策を立ててまいります。また、学校ホームページにも、同じ文面を載せておりますので、ご活用ください。

☆裏面に、表にまとめたものがありますので、ご覧ください。

大地震・津波発生時等の措置について <真砂西小>

○市域で、震度5弱以上の地震が発生し、もしくは同程度の地震と思われる場合、本校は児童の保護及び保護者への引き渡しを検討し、必要と認めた場合に実施する。

段階	状況	児童	学校	保護者へ	関係機関へ
1	震度5弱以上の地震発生	○身を守る初期対応をとる。 ○指示を聞き避難行動を行う。	○放送等で初期対応の指示をする。 ○余震に備え避難誘導を行う。 ☆「出席簿」「引き渡しカード」持出		
2	津波警報発令	○避難場所で待機する。	◎児童等の安否及び災害の状況を把握して、児童の保護（引き渡し）について検討する。 ※津波警報発令 校舎A棟3Fで待機→屋上へ避難 ○教育活動への検討 ・校舎内外の被害状況 ・児童の心理的動揺の把握 ・通学路の被害状況確認 ・地域の方への対応		〈市教育委員会〉 ◎児童・教職員の安否、施設の状況、下校の対応等を可能な限りの手段で連絡する。 ○固定電話 ○FAX ○携帯電話 ○Chains ○Cabinet ○防災無線
3	余震が継続的発生 交通手段不能	○避難場所で待機する。 →	◎児童保護と引き渡しによる下校措置を決定し、職員の分担・配置をする。 ○児童の心身の健康状態等に配慮する。 ○学校で保護する場合、子どもルームへの引き渡しはしない。 ○保護者等の来校が遅れても、確実に引き渡すまで、児童を保護する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">保護者等が引き取りに来るまで、児童を学校で保護する。</div>	◎引き渡し実施を可能な限りの手段で連絡する。 ○連絡メール ○学校HP 等	
4	余震が継続的発生	○引き取りによる下校	○全児童の引き取り下校を確認する。		〈市教育委員会〉 ○引き取り下校完了を報告する。
5	余震が継続的発生	○自宅待機	○翌日以降の日程等について検討する。		